


監査結果報告書

平成29年 5月15日

社会福祉法人 心友会
理事長 武田 昇 殿

監事 山野 廣 

監事 小川 勝司 

社会福祉法人心友会定款18条に基づき、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度に関して、平成29年5月15日に監査を実施した結果、次のとおり報告いたします。

監査日時 平成29年 5月15日(月曜日) 14時00分から16時00分

監査場所 社会福祉法人心友会 しいのみ園

| | | |
|------|-----------|----------|
| 監査内容 | 決算報告書 | 事業団借入金関係 |
| | 貸借対照表 | 各種規程関係 |
| | 資金収支計算書 | 諸帳簿・諸記録 |
| | 事業活動収支計算書 | 事業報告書 |
| | 財産目録 | |
| | 固定資産台帳 | |
| | 借入金明細表 | |
| | 寄付金収入明細表 | |
| | 諸票・通帳 | |

2. 監査結果

上記について精査したところ、適切に施行され財産管理状況も良好である。

また、経理内容を証する関係諸帳簿の記載、証拠の帳票書類の保管も適正であることを認めます。

監査実施者： 山野 廣



監査実施日：平成29年 5月15日

監査実施者： 小川 啓司



1 業務執行について

| 監査項目および監査手続き | はい | いいえ | 該当なし | 備考 |
|--|----|-----|------|----|
| 1 行政監査等のフォローアップ | | | | |
| 1-1 所轄庁に提出する現況報告書を閲覧し ・ ✓ 事業の内容 ・ ✓ 役員の状況 ・ ✓ 理事会、評議員会の開催状況 ・ ✓ 基本財産の概要 を把握したか。 | ✓ | | | |
| 1-2 登記の状況を把握したか。 | ✓ | | | |
| 1-3 行政監査等において、文書または口頭で指摘事項があった場合、改善されていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 2 理事会 | | | | |
| 2-1 理事会の招集に関する書類（開催通知および議案）を閲覧し、開催時期および回数が適切であることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 2-2 理事会の議事録を閲覧し、理事会は定足数を満たしていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 2-3 理事会の議事録を閲覧し、要決議事項について審議され決議要件を満たしていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 2-4 理事会の議事録を閲覧し、日常軽微な業務として理事長が専決した事項については、理事会に報告していることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 2-5 理事会の議事録を閲覧し、特別の利害関係を有する理事が決議に加わっていないことを確認したか。 | ✓ | | | |
| 3 評議員会 | | | | |
| 3-1 評議員会の議事録を閲覧し、評議員会で付議すべき事項がすべて承認されていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 4 契約 | | | | |
| 4-1 当事業年度に新たに結んだ契約に関する書類を閲覧し、契約が適正に行われていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 4-2 入札が行われた場合には、入札記録を閲覧し、複数の理事、監事あるいは評議員が立ち会っていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 5 各種規程等の整備 | | | | |
| 5-1 定款、経理規程、就業に関する規程、給与等に関する規程、 <u>消防計画</u> 等が適正に整備されていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 6 事業報告書 | | | | |
| 6-1 事業報告書を閲覧し、事業の執行状況が適正に報告されていることを確認したか。 | ✓ | | | |

| 監査項目および監査手続き | はい | いいえ | 該当なし | 備考 |
|--|----|-----|------|----|
| 7 利用者預り金 | | | | |
| 7-1 利用者から預かっている金銭は、別会計で適正に経理されていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 7-2 利用者預り金の責任者に質問し、利用者預り金の管理、報告が適正か確認したか。 | ✓ | | | |

2 財産の状況について

| 監査項目および監査手続き | はい | いいえ | 該当なし | 備考 |
|--|----|-----|------|----|
| 1 経理区分と帳簿の整備 | | | | |
| 1-1 定款および事業計画を閲覧し、すべての事業が貸借対照表、収支計算書および事業活動計算書に反映されていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 1-2 仕訳伝票、総勘定元帳、現金出納帳簿の会計帳簿が整備されていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 2 収支計算書および事業活動計算書 | | | | |
| 2-1 予算と実績を比較し、金額の大幅な増額については責任者に質問し、合理的な回答を得られたか。 | ✓ | | | |
| 2-2 予算と実績を比較し、予算外の新たな義務の負担または権利の放棄があった場合、理事会の決議を得ていることを確認したか。 | | | ✓ | |
| 2-3 減価償却や国庫補助金等特別積立金の積立・取崩しが適正におこなわれていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 3 貸借対照表 | | | | |
| 3-1 前期と当期の金額を比較し、金額の大幅な増額については、責任者に質問し合理的な回答を得られたか。 | ✓ | | | |
| 3-2 貸借対照表に記載されている基本財産と、定款に記載されている基本財産が一致していることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 3-3 不動産は、すべての所有権についての登記がなされていることを不動産登記簿謄本で確認したか。(他から借用している不動産については、貸借権または地上権の設定を確認する。) | ✓ | | | |
| 3-4 不動産登記簿謄本を閲覧し、基本財産が処分または担保提供されている場合は、理事会の決議および所轄庁の承認があることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 3-5 不動産登記簿謄本を閲覧し、抵当権が設定されている借入金、すべて貸借対照表にもれなく計上されていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 4 確認または実査 | | | | |
| 4-1 貸借対照表の預貯金、有価証券等の残高については、残高証明書等の金額と一致することを確認したか。 | ✓ | | | |
| 4-2 保証債務がないことを確認したか。 | ✓ | | | |
| 4-3 貸借対照表の現金残高については、決算日現在の金銭残高金種別表により、出納担当者以外の者により、実査されていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 4-4 すべての通帳、当座勘定照合表、定期・通知預金証書を入手して、決算日現在の残高がすべて貸借対照表に計上されていることを確認したか。(残高のゼロ確認も含む) | ✓ | | | |
| 4-5 手許保管分のすべての有価証券を入手して、すべての有価証券が貸借対照表に計上されていることを確認したか。 | | | ✓ | |

| 監査項目および監査手続き | はい | いいえ | 該当なし | 備考 |
|---|----|-----|------|----|
| 4-6 すべての預貯金・有価証券が法人名義になっていることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 4-7 すべての預貯金・有価証券は安全確実なものであることを確認したか。 | ✓ | | | |
| 5 財産目録 | | | | |
| 5-1 財産目録を閲覧し、貸借対照表と合理的に一致することを確認したか。 | ✓ | | | |
| 6 明細表 | | | | |
| 6-1 各明細表が他の計算書類と一致することを確認したか。 | ✓ | | | |
| 6-2 寄付金収入明細表を閲覧し、取引業者、利用者およびその家族、職員など関係者からの寄付については、その合理性等確認したか。 | ✓ | | | |
| 7 会計伝票の閲覧等 | | | | |
| 7-1 人件費については、給与台帳に記載されている職員が実在していることを、出勤簿の出勤状況、および源泉所得税と社会保険料の納付状況により確認したか。 | ✓ | | | |
| 7-2 収入・支出の元帳を閲覧し、異常な取引がないかを確認したか。 | ✓ | | | |
| 7-3 定款等で定められた理事長が専決できる範囲を超えている取引については、理事会の議事録で承認の状況を確認したか。 | ✓ | | | |
| 7-4 納品書、請求書等を吟味して取引の実在性を確認したか。 | ✓ | | | |